

当所では1月8日(金)、年頭記者会見を行い、村瀬会頭と4名の副会頭がそろって平成28年度の基本方針と重点事業を発表しました。

地方創生の正念場 岐阜経済界一丸となつて



Yukio Murase

会頭 村瀬 幸雄

昨年のわが国経済は、輸出関連企業を中心に企業業績が堅調に推移し、雇用・所得環境の改善も進むなど、一年を通じて緩やかな回復基調で推移しました。

また、ローカルアベノミクスと呼ばれる各種施策の効果もあって、県内の各指標は個人消費をはじめとして改善傾向にあり、企業業績も通期では増益見通しにあるなど、岐阜県経済は緩やかに回復しているものと言えます。

本年につきましては、これまで世界経済をけん引してきた中国に往年

の勢いこそ見られないものの、周辺のASEAN諸国を含めた市場は今後も高い成長が期待でき、また米国も緩やかな回復が見込まれることから、輸出関連企業を中心とした企業収益が引き続き堅調に推移することが見込まれます。

岐阜商工会議所といたしましては、中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定と地域経済の活性化を図るために、以下の方針・重点事業に基づき商工会議所の全力を結集してまいります。

中小企業等への支援

昨年6月に「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」が閣議決定され、今後地方創生に向けた取り組みは一

層加速していくものと思われまます。商工会議所としては、昨年度筋合意に至ったTPPや改正マイナンバー法、更には翌年に控えた消費税増税が及ぼす影響などを慎重に見極めつつ、地方創生に不可欠な地域経

済の持続的な振興・発展に向け、その主体である中小企業の収益力向上だけではなく、経営課題解決のための経営支援の充実に努めてまいりますと存じます。

まず、昨年に続いて地元中核企業

をバイヤー企業とし、中小企業がバイヤー企業に対して自社の技術や製品をアピールし、ビジネス取引につなげる「ビジネス商談会」を開催いたします。

また、事業再生に意欲を持つ中

小企業に対し、再生に向けた相談・助言から再生計画策定支援、フォローアップまで個々の企業にあつたきめ細かな支援を行っていくとともに、後継者不足などで事業の存続に悩みを抱える事業者の相談に対応するため、「岐阜県事業引継ぎ支援センター」において、事業承継に関する情報提供・助言等の支援を行います。

これらの豊富な観光資源を最大限に活用し国内外の観光誘客を促進するためには、地域ブランドの確立が最重要であります。「岐阜ブランド」の確立に資する官民一体となった横断的な機関の設置など、行政への提言活動などを積極的に行っていく所存であります。

更には、県内のみならず県外の会議所との連携を強化し、会員間の交流の場を設けることにより、新たなビジネス革新や新産業の創出のための様々な創業支援事業などを取り組み、創業・企業を促す環境づくりや地域経済の活性化を推進してまいります。

このような中、観光振興の一助となるべく、岐阜商工会議所では、岐阜市内の鮎菓子製造業者5社7商品による詰め合わせ商品として、「ぎふ長良川銘菓・鮎めぐり」を企画いたしました。

観光振興

岐阜県においては、観光産業を今後の成長・雇用戦略の基幹産業と位置づけられていますが、岐阜県は豊かな自然環境や歴史的な史跡に恵まれており、また刃物や和紙など全国的にも有名な伝統地場産業などが厚く集積しており、産業観光の観点からも魅力的な資源を有しております。

鮎菓子は清流長良川をイメージした名菓であり、岐阜市内だけでも30を超える店が提供しているなど、岐阜市民にとって身近なお菓子として定着した貴重な地域資源であります。

発売から今年で5年目を迎えるにあたって、来る3月27日に鮎菓子の製造業者が一堂に集う「ぎふ鮎菓子博(仮称)」を開催する予定でございます。詳しい内容は現在計画中でありますが、鮎菓子の食比べや親子で参加する鮎菓子作り教室など市民の皆様にも広く参加いただける企画

会館リニューアル

現会館が今年で築54年と老朽化が進んでおり、また旧耐震基準での建設であることから、耐震補強を含めたリニューアル工事を計画しております。これまでの周年時や今回議員の皆さまと相談を重ねるなかにおいても、移転や新館建設が論じられましたが、やはり岐阜経済界の先人の方々の思いの詰まったこの場所、この建物に続けていくことが相応しいとの結論に至りました。

県都の商工会議所のシンボルとして、また災害時の緊急対策用として、魅力ある新装した会館をご披露できるように、全役職員が一丸となって取り組み所存であります。

最後になりますが、わが国全体でインバウンドが好調であるなか、昨年「清流長良川の鮎」が世界農業遺産に認定されました。

地方創生の正念場となる本年、この慶事を契機として、当地域がその先鞭となりますよう、皆様方と心を一つにして力を尽くしてまいりますと存じます。



副会頭 大松 利幸
Toshiyuki Omatsu



副会頭 廣田 孝昭
Takaaki Hirota



副会頭 宮地 正直
Masanao Miyachi



副会頭 高橋 泰之
Yasuyuki Takahashi